



■表紙は有明西小学校6年生21人みなさんの共同作品です。
テーマは「みんなで力を合わせてコロナをやっつけよう！」

議会だより

■ 標題は有明東小学校6年小池 凛^{りん}さんの作品です



令和3年 **3** 月議会
第**64**号

- P 2 3月議会概要、賛否一覧
- P 3 議員紹介、議会新体制
- P 4～14 一般質問で町政を問う
- P 15 意見書、最近の議会活動
- P 16 要望書、編集後記

新議員紹介

(任期：令和3年2月6日～令和7年2月5日)

新議員紹介



吉岡正博 (内堤)



岸川信義 (福吉)



友田香将雄 (駅通)



重富邦夫 (上区)



中村秀子 (廻里)



定松弘介 (戸ヶ里)



前田弘次郎 (深浦東分)



溝口 誠 (郷移西)



大串武次 (西郷)



吉岡英允 (北川)



草場祥則 (下区)



井崎好信 (西南)



内野さよ子 (馬田)



西山清則 (六府方)



溝上良夫 (上甘治)



片渕 栄二郎 (沖清)

議長 片渕栄二郎

副議長 内野さよ子

総務常任委員会	◎溝上良夫	○友田香将雄	西山清則	吉岡英允	定松弘介	
文教厚生常任委員会	◎草場祥則	○中村秀子	内野さよ子	井崎好信	片渕栄二郎	吉岡正博
産業建設常任委員会	◎前田弘次郎	○溝口誠	大串武次	重富邦夫	岸川信義	
議会運営委員会	◎吉岡英允	○大串武次	西山清則	溝上良夫	草場祥則	前田弘次郎
議会広報特別委員会	◎定松弘介	○友田香将雄	中村秀子	重富邦夫	岸川信義	吉岡正博

◎委員長 ○副委員長

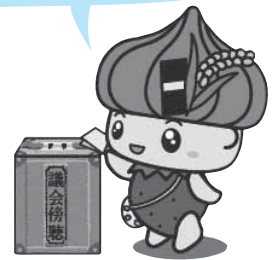
3月定例議会概要

3月定例議会は、3月9日から17日までの9日間で行いました。町長から、令和3年度当初予算や条例改正19件の議案が提出され、各議案は本会議での審査を経て、認定・可決しました。

一般質問は11人が行い、新型コロナウイルス対策、人口減少対策、防災対策、農業振興、教育環境などについて、執行部の考えを質しました。

また、議員発議により1件の意見書を可決し、国の関係機関へ提出した。

令和3年3月議会定例会には、
3月15日⇒5人
3月16日⇒5人
3月17日⇒1人
の傍聴者にお越しいただきました。
皆さんの傍聴をお待ちしています！



賛否一覽

賛成……○ 反対……● 欠席……欠

	議案番号	結果	吉岡正博	岸川信義	友田香将雄	重富邦夫	中村秀子	定松弘介	前田弘次郎	溝口誠	大串武次	吉岡英允	草場祥則	井崎好信	内野さよ子	西山清則	溝上良夫
2月臨時会	1	教育委員会委員の任命（川崎姿子氏）	同意	無記名投票による採決													
	2	監査委員の選任（溝口誠氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	3	専決処分の承認について（令和2年度一般会計補正予算（第9号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	専決処分の承認について（令和2年度一般会計補正予算（第10号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月定例会	5	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	土地改良事業助成財源積立金条例及び県営土地改良事業借入金償還金補助に関する条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	町営住宅条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	楽習館条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	図書館運営協議会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	佐賀県市町総合事務組合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	町道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	町道路線の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	人権擁護委員候補者の推薦（草場加代子氏）	異議なし 旨答	全員賛成													
	14	人権擁護委員候補者の推薦（石橋京子氏）	異議なし 旨答	全員賛成													
	15	農業委員会委員の任命（有田勝也氏）	同意	無記名提案による採決													
	16	令和2年度一般会計補正予算（第11号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	令和3年度一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	令和3年度下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



溝口 誠 議員

問 新型コロナウイルスワクチン接種体制は

答 接種時期・対象者順位・場所・町民への周知等、順調に行えるように対応する

議員 ワクチン接種に向けての組織体制の在り方と接種計画の策定状況は。

保健福祉課長 今回のワクチン接種については「新型コロナウイルスワクチン接種対策班」を設置して対応しています。また、予防接種実施計画につきましては、接種方法は「医療機関で接種する個別接種」と「白石町総合セ

ンターで行う集団接種」の併用とし、接種開始時期は4月下旬の予定である。

議員 高齢者への優先接種と高齢者以外の方への接種についての対応は。

保健福祉課長 ワクチン接種順位としては医療従事者等の次は65歳以上の高齢者となっている。まずは高齢者施設の入所者等を優先接

種として開始したい。ワクチン供給量の状況によっては75歳以上からとか、年齢を区分し、接種を進めていきたい。その後、基礎疾患を有する方等への接種となる。

議員 ワクチン接種に係る予約票や接種券「クーポン」等の発送スケジュールは。

保健福祉課長 接種期日を4月下旬と想定し、高齢者施設の入所者等から発送等の対応をしていきたい。住民の皆様は混乱を生じさせないように年齢を区分して段階的に発送することも検討しているところである。

議員 住民からの相談体制の構築はどうなっているのか。

保健福祉課長 保健福祉課に設置しています「ワクチン接種対策班」においてワクチン接種全般に係る相談を受ける体制を整えている。また、杵藤地区の7市町で「杵藤地区新型コロナ

ロナワクチンコールセンター」を共同で設置し、相談対応していく。

議員 住民への周知方法については。

保健福祉課長 町ホームページ、ケーブルテレビ、NS、ケーブルテレビ、チラシの全戸配布等の方法で行い、住民の皆さまが混乱されないように情報発信のタイミングや内容を慎重に判

問 耕作放棄地への対策は

答 農業委員を通じて対応していく

議員 耕作放棄地への対策はどうなっているのか。

農業委員会事務局長 近年遊休農地の恐れのある土地が増加している。

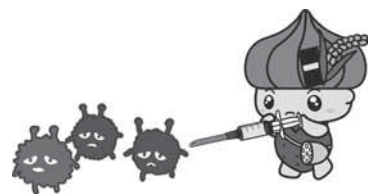
自ら耕作できないといった場合には、耕作をしていただける方に貸し付けいただくための調整を行うなど、遊休農地とならないよう対応を行っている。

問 今後の農業法人の在り方については

答 法人の独自性を引き出せるように各関係機関と連携しながら、バックアップしたい

議員 農業法人の今後の在り方について、今

断しながら的確な情報提供を行っていききたい。



は。

農業振興課長 令和2年1月現在で、集落営農法人が9法人、個別集落営農法人につきましては平成26年度から現在までに70あった集落営農組合が統合などにより9つの法人へと移行されている。

法人化により地域雇用の確保、信用力の向上、農地の維持保全、後継者の確保等将来にわたり白石農業の発展のため必要と思われる。

議員 法人化へ向けての支援や推進は。

農業振興課長 今後、法人の独自性を引き出せるように各関係機関と連携しながら、バックアップしたい。





中村 秀子 議員

問 農業の経営規模拡大のための施策は

答 スマート農業を推進し、強い農業・担い手づくり総合支援事業で優先的に予算配分

議員 本町の農業従事者の状況は。

農業振興課長 この10

年間で専業農家は少し増加しているが、兼業農家は約半数となり全体で770戸である。経営規模別では5畝未満では3分の2となっているが10畝以上は10倍以上の71戸である。

議員 遊休農地の状況

と防止のための施策は。

農業委員会事務局長

毎年2回調査をしている。この5年間で2倍以上の14畝が遊休農地となる恐れがある。遊休農地対策のために各地域の農業委員による相談を丁寧に行うとともに、貸借の調整を行っている。

また、農業を希望する移住者のために、空き家・空き地に付随した農地を特例で下限面積を引き下げる制度を実施している。

議員 規模拡大のための設備投資についての支援は。

農業振興課長 国では

スマート農業を推進している。町内でも2Bファームを実証法人として取り組んでおり、ロボットトラクターや直進アシスト田植え機、圃場水管理システム、ドローンなど省力化や高品質化に向けた実証がなされている。スマート農業を推進するため「強い農業・担い手づくり総合支援事業」の中で優先的に予算配分している。

議員 個別専業農家への支援策は。

農業振興課長 国庫事業の「強い農業・担い手づくり総合支援事業」や県単事業の「佐賀段階米麦大豆競争力強化事業」による支援

がある。また、園芸作物に関しては「さが園芸生産888億円推進事業費補助」による支援がある。

議員 機械の大型化に伴う農道の整備は。

農村整備課長 現在未舗装農道を重点的に

行っている。現在舗装率は98%である。今後農業形態の変化に対応した整備も必要と考え関係機関と連携し検討したい。

議員 生分解マルチの推奨は。

農業振興課長 環境負荷の少ない生分解マルチはレタス栽培等で使用しているが価格と耐久性の課題がある。メーカーの技術開発を期待したい。



問 GIGAスクールによるこれからの学びは

答 一人一台のパソコンで多様な学びとなる

議員 GIGAスクールの在り方は。

主任指導主事 一人一

台の端末を活用することで子供たち同士の学び合いによるアウトプット型授業が出来る。また個に応じた指導の充実や協働的な学びなど多様な学びへの転換となる。

議員 パソコンの管理の在り方は。

学校教育課長 一人一

台の端末を今年度急ピッチに整備したところ。持ち帰りについての話があるが今のところ考えていない。必要になれば管理方針を定め運用したい。

議員 スマートフォンの所持の状況は。

主任指導主事 小学校

で18%、中学校で39%の所持率である。

議員 時代の変化を考

慮し、スマートフォンの所有についての指導は変えないのか。

主任指導主事 今後も学

校の教育活動に必要なものとして原則持ち込みは禁止とする。

教育長 子ども達が活躍

する時代は、ICT、IoTが不可欠な時代である。今は安全・安心に使う技術の習得が優先しているが、マナーが進めば今後検討する。



●教育の明日を考える集会



吉岡 英允 議員

問 避難時における高齢者の移動手段は

答 交通手段を持たない方が避難される場合は、タクシ―等による送迎を行なっている

議員 今年も出水期を迎えるにあたり、治水対策には万全を期しておくことが重要である。昨年までの対応をふまえ、どのような治水対策を講じていくのか。

建設課長 河川や水路の事前排水の徹底を呼び掛け、大雨時の一時貯留断面の最大確保が第一の対策と考えている。更に、六角川や塩田川の主要河川の排水の他にも、直接・間接

的に有明海に排水できるように圃場整備後の現在の水利体系を再度検証し治水対策の議論や検討を行う。

議員 干拓地の調整池を経由して排水する手段をどう考えているのか。

町長 一時的に雨水を貯留し、干潮時に排水する「調整池」として利用したいと検討している。この事業が実現すれば有明水路の排水機能とあわせ、特に白石地域の被害軽減対策に十分寄与できるものと考えている。

議員 避難情報発令時の高齢者の移動手段は、総務課長 白石町コミュニティタクシ―共同組合との「災害時における緊急輸送に関する協定」に基づき、交通手段をお持ちでない方が避難を希望される場合は、タクシ―での送迎を行っている。また、災害時には社会福祉協議会より車いすリフト付き福祉車両を借用し、町職員による送迎体制もとっている。

議員 今まで、避難所の対応について避難された方より苦情・要望は出ていないか。

総務課長 昨年9月の台風10号接近による避難所開設時に、避難された方々から生の声を聞くことができ、今後の避難所運営において多くの課題が浮き彫りになったので、今後、検討を進めていきたい。

問 町の将来展望は

答 住みたい町・住みやすい町にしてい

議員 まち・ひと・しごと総合戦略においての具体的施策と町の将来展望は。

総合戦略課長 4つの基本目標の一つ目、「若者が安心して働ける場をつくる」においては、白石町に愛着を持つ取り組みを進めます。次の「白石へ新しいひとの流れをつくる」は道の駅を中心として情報発信を行って行きます。3つ目の「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」では、婚活サポート事業に加え、結婚新生活支援事業、出産支援、子育て支援などを行い、4つ目の「まちに活力をもたらす、地域をみんなで盛り上げる」では、町民協働によるまちづくりを進めるための支援を行う。これらの実行により、「住みたい町・住みやすい町」と感じ

ていただけの白石町にしてい

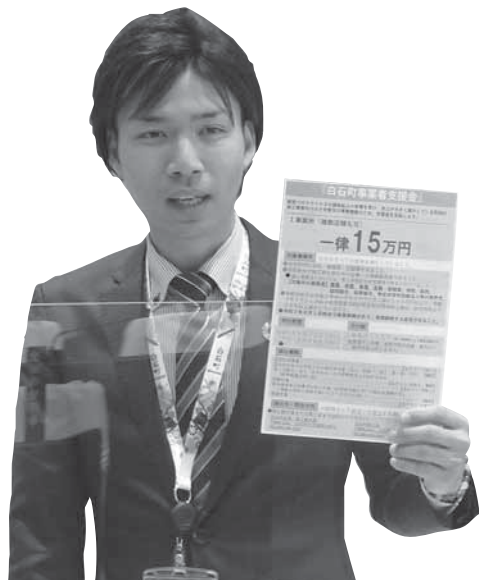
議員 小中学校の統合再編が進むことにより、学校用地や校舎などの遊休資産を有効に活かしていくことが望まれる。町の方針は。

総合戦略課長 小中学校や公共施設の再編を進める中で、不要となった遊休資産を有効活用していくことは、昨今の厳しい財政状況の折、非常に重要なことと思っている。

議員 学校用地また施設を有効利用し、人を呼び込む手立てとして、本町には佐賀県において数少ない農業高校がある。そこに注目して空き校舎を有効利用し農業関連の研究等関連の施設として使うのも良いのでは。

総合戦略課長 農業関連の施設を誘致開設するという事は、総合戦略とも合致し、雇用創出の面からも非常に有効であると考えているので、今後、予定されている公共施設等再編による跡地の有効利用の中で、農業関連の学校の誘致等も含め、総合的に検討していく。





友田 香将雄 議員

問 SNSの運用が不十分、広報の見直しを

答 今後運用ルールを整理し、情報発信する

議員 令和2年度は様々な行事やイベントが中止となった。令和3年度はどうするのか。

総務課長 コロナ禍での外出控えが原因ではと考える。また、若い世代の意識の低下も問題。主権者教育が重要であると考えている。

町長 できるだけ開催したい。国のガイドラインに従い、感染予防対策を取って判断していく。

議員 今回の町議会議員選挙では投票率が低い。町政に対する興味関心が薄れている事も投票率低下の一因である。



●議会で導入されるタブレット端末

議員 SNS使ったパブリックコメントの周知方法が不十分であり機能していない。SNS

ある。町政を身近なものだと感じてもらえていないことについては、議会や執行部も反省すべき点であると考えている。広報の見直しや広報の機会を増やすべきでは。

企画財政課長 高校生から30代までを対象にインターネットを対象にしたアンケートを実施するなど適宜検討する。

Sの活用ルール整備やホームページの運用など、広報の適宜見直しをお願いしたい。

企画財政課長 周知する必要性があると認識。今後運用ルールなど整理して情報発信を行っていききたい。

問 新型コロナウイルスにおける町独自の支援策は

答 「白石町事業者支援金」を実施

議員 新型コロナウイルスにおける緊急小口資金の申請状況は。

保健福祉課長 令和3年2月25日現在で72件。金額は1,110万円となっている。

議員 町内事業者への影響をどのように捉えているのか。

商工観光課長 従業員の雇用調整実施や従業員の縮小を検討しているなど聞き及んでいる。



新型コロナウイルスの影響を受けている事業者を支援するセーフティネット保証の申請窓口を設けているが、多くの事業者が疲弊されているのを把握している。

議員 町独自の支援策は。

商工観光課長 基準に該当する事業所に15万円を交付する「白石町事業者支援金」を実施する。

議員 飲食店の利用自

粛が長期に続いていることから本町内でも深刻な影響を及ぼしている。過度な会食自粛の影響のために、近隣市町で会食を行っているなどの話を少なからず耳にする。国や県の感染防止指針に乗っ取った中での会食・飲食は実施して大丈夫との雰囲気作りを町として行う必要があるのではないか。

企画財政課長 飲食店の利用については、国から示されている感染対策をしっかりと行いながら利用いただければと考える。





吉岡 正博 議員

問 若い人が住み続けたい地域づくりが必要では

答 行政の地域との関わり方の見直しを含め、協力や支援をする

議員 白石町に比べ、江北町は20、30歳代の人口構成比が約4・4%高いが理由の分析は、

その結果、どのような政策が有効としたか。

総合戦略課課長 江北町は、交通の利便性、商業施設の充実、住宅環境の優位性が理由と考える。

雇用の確保、新規就農者の育成、地元愛の

醸成、定住促進、移住支援、子育て支援策等が有効とした。

議員 人口が多かった時代の行事や組織を、人口が減少しても継続すると、住民一人当たりの負担は大きくなる。これも人口流出の原因の一つと考えるが、町も改善し、地域へ提案が必要では。

総合戦略課長 地域づ

くり協議会でも、地域で役が何回も回って、行事が多く負担との意見が出ている。一方、地域を盛り上げたい、地域に貢献したい

との意見も多く議論がされている。
行政の地域との関わり方の見直しを含め、協力や支援をする。

問 農業・家業が継続できる社会づくりが必要では

答 小規模農家も集落営農法人の農作業に携わってもらう

議員 農業政策は、小規模経営農家も、次世代が事業を継続している内容か。

農業振興課長 国は、農業の大規模化を推進し、農業の効率化を図っている。

小規模農家にも法人の農作業に携わってもらい、それなりの所得が上がるよう検討していく必要がある。

議員 現在の農業政策は、離農がしやすい環境にしていると感じる。

農村政策として、



●須古地区地域づくり協議会

農業・農地との関わりで所得が得られ、白石町に住み続ける政策が必要。
小規模な水産業・商業者に対しても、次世代が事業を継続して

いける政策は。
農村整備課長 海苔養殖業の協業・共同化を推進してきた。
商工観光課長 事業の承継については、「佐賀県事業ネットワーク」

ク」や「佐賀県中小企業事業承継円滑化支援事業」が取り組まれている。町としても関係団体と連携を図っている。

問 子どもを通わせたい学校づくりの責任は

答 町長である私がリーダーシップで取り組む

議員 学校統合再編の責任は誰にあるのか。

町長 法の規定どおり、学校の設置者、学校設置条例の提案者も町長と認識している。事業計画の策定は教育委員会、予算編成権を持つ町長と、議決権を持つ議会の三者の合意形成が必要。

議員 全国から注目される「魅力ある学校」にする必要がある。どのように取り組んでいくのか。

教育長 ICT機器による外国との交流、小・中学校間の連携、小学校に専科教員の設置、部活動数の拡大、特別

支援の施設充実などを図る。

議員 学校統合再編の目的は、「教育費の削減」ではなく、「教育費の集中」。教育費が減少しない保障のため、予算割合等の財政的ルールができないか。

企画財政課長 教育は最も重要な分野のひとつで、予算の配分は十分な配慮が必要。しかし、財政は厳しく、将来にわたって保障をルールで示すのは難しい。

議員 「魅力ある学校」は、人口の転出を抑え、更には人口を呼び込むことができるかと考える。



重富 邦夫 議員

問 福富川の河川整備を強く要望する

答 将来的なことも含め、県に対し要望する

議員 町内の県が管理する2級河川は、すべて河川整備計画はあるのか。

建設課長 県管理河川は町内に11河川。河川整備計画があるのは、六角川水系の河川と只江川、廻里江川。残りの河川は関係市町や地域住民の意見を反映し、順次計画を定め適正な維持管理に努めている。

議員 福富川の、兩岸の堤体や管理道路等に沈下や陥没が数多くあり、非常に危険な状態であることは承知しているか。

建設課長 以前から地域の区長さんや住民の方から、相談や苦情が寄せられている。最近はこのような事案が多く発生しており、県では、今後の維持管理の対策が検討されている。



●六角川水系等における治水対策等に関する意見交換会

議員 福富川の改修や整備促進を、県へ要望すべきでは。

建設課長 現在、現地調査を行っており、意見要望内容の検討を進めている。準備が整い次第、杵藤土木事務所に要望活動を行う。

議員 河川の管理道路の未舗装区間が多く残っている。安全な通行、河川敷の周辺環境

の面からも舗装の整備促進をお願いしたい。
建設課長 県の整備方針では、築堤構造の河川を中心に実施されている。維持保全の上からも、舗装整備の推進を引き続き求めていく。

町長 様々な協議交渉がある。まずは有明海まで延伸する河川区間指定を目指す。このことにより、近年頻発している豪雨への対応が

問 スタディクーポンの導入を

答 今後、調査・研究する

議員 学習塾やスポーツクラブ等、地区外に電車で通う場合の交通費助成が出来ないか。

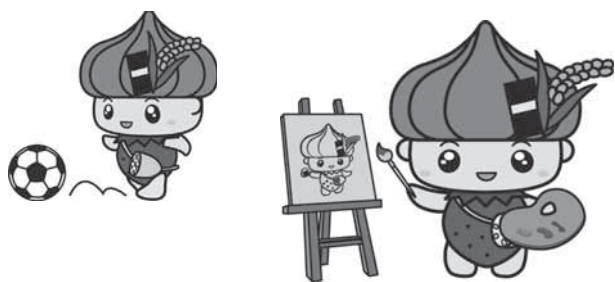
総合戦略課長 各家庭の自主的な判断。すべての子どもが通っている訳ではなく、町内に自転車を通う者もいる。公平性・平等性が担保出来ない。

議員 では、公平性・平等性の観点から、放課後を活用した学習塾や家庭教師、習い事、スポーツ等の経費を助成するスタディクーポンの導入を。

企画財政課長 スタディクーポンは、県内では上峰町が導入している。個人への補助で

期待できる。重要課題である水害対策として、有明海に直接排水できる河川の一つに福富川の早期整備も望む。

はなく、中学校の教育施策として実施されている。町としても今後、調査・研究していく。





西山 清則 議員

問 本町の特性に適應した食品関連企業の誘致が有効と考えるが

答 企業訪問は、これまで以上に外向きに行動していきたい

議員 近年は、異常気象や台風被害など天候の影響により農業所得が減少してきている。また、昨年はコロナ禍による外食産業の低迷により、消費量の減少も重なり本町の農業を取り巻く環境は非常に厳しいものである。この様な農業者の状況をどのように認識しているのか。

農業振興課長 農業者の収入が著しく減少する事態については、継続的に営農活動を行う意欲の減退を招くことにつながり、農業を基幹産業とする本町における農業振興に大きく影響が生じることになると認識している。

議員 世界的な気象温暖化の影響に伴い、本町においても農産物の

作付けの変化にも対応していかなければならないが、本町はどのような考えを持っているのか。また、県やＪＡなどとの連携しどのような対策を講じているのかと考えているのか。

農業振興課長 自然災害に対しては、災害に強い作物の選定や作付け品種の分散による被害分散が一つの対応策と考える。気象の変化に対応できる農業の技術や品種については、専門的機関である県農業試験研究センターや、農業改良普及センター、ＪＡと連携して考えていく必要がある。

議員 米価も下落していくかと危惧しているが、それに対応する農業の振興策は。

農業振興課長 白石町農業再生協議会並びに関係機関とともに生産調整の実施、経営安定に必要な機械・施設導入への支援に取り組んでいきたい。

議員 農業者（生産者）

の所得向上のためには、本町の特性に適應した食品関連企業の誘致が有効と考えるが、企業訪問はしているのか。

町長 毎年、企業訪問を実施している。よって、これまで以上に外向きに行動していきたい。

問 語彙力を高めるためにも、読書に力を入れるべきでは

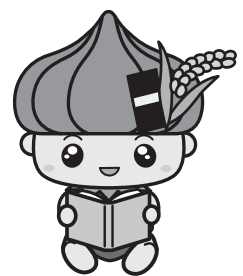
答 様々な本を準備し、興味を持たせる工夫をしている

議員 子どもたちの豊かな感性や情緒を育むためには、義務教育の中でどのような題材を与えるかが重要である。そのきっかけ作りは。

主任指導主事 学習指導要領の国語科においても、読書は重要視されている。朝の読書タイムや授業だけでなく、休み時間や長期休業等を利用しての図書室利用など読書に関わる活動や図書祭りといった行事を、各種実施している。

議員 文語文の名作は子供たちの心に響くと思われるが、人としての生き方として手本となるような人材を活用した教育が出来ないか。

主任指導主事 人としての生き方の手本となるような人物については、国語科にかかわらず、道徳科や社会科、また総合的な学習の時間において、多くの偉人や手本となる人々について取り扱っている。により、人間に最も



大切である情緒、徳性、知的活動力（理解力・思考力）、コミュニケーション力、表現力が育まれる。また、語彙力を高めるためにも、読書に力を入れていくようにするべきではないか。

主任指導主事 図書室は、子供達の豊かな読書生活を送ることができるよう、様々な本を準備し、興味を持たせる工夫をしている。

議員 本町の未来を担っていく志を持った若者になるよう、親子一緒に読み聞かせる場合も必要であり、地域ぐるみで育てていく時代であると感じる。郷土愛を育む教育の重要性については。

教育長 親子で聞くということは、子どもにとって素晴らしい効果があると思う。それに郷土愛を育むことは人である。人の温かさが一番であり、人とのかわりが郷土愛の一番肝心なところになると思う。



岸川 信義 議員

問 プレミアム付き商品券の発売を

答 地方創生臨時交付金の財源により
検討したい

議員 令和2年8月に

発売された商品券の実
施内容は。

総合戦略課長

- ① 目的は、売上アップ・
消費者の購買意欲の
向上・町外への流失
防止・地域経済の回復
- ② 財源は、コロナ対応
地方創生臨時交付金
- ③ 発売日は、8月8日

及び8月9日

- ④ 発売場所は、町内3
箇所、総合センター・
福富ゆうあい館・ふれ
あい郷でおこなった
- ⑤ 販売者数は、1,7
62名で、うち町外
172名である
- ⑥ 広報は、広報紙7月
号、行政放送やホー
ムページ、SNS、

チラシによりおこ
なった

- ⑦ 商品券での購入は、
8月から1月までの
6箇月間で町内20
6店舗で使用できる

議員 町民から次のよ

うな苦情や意見を聞い
ている

- ① 商品券が午前中で売
れきれたのは問題
- ② 販売は8月8日及び
9日と予定されてい
たので9日も発売す
るべき
- ③ 商品券の上限を低く
して多くの人が購入
できるように
- ④ 商品券の発売を度々
してほしい等の意見
がある

また、当該事業の成
果と反省点は。

総合戦略課長 完売次

第終了という条件で実
施したが、購入できな
かった方から、苦情や
ご意見などもあって非
常に心苦しく思ってい

る。追加販売も検討し
たが、実施には至って
いない。

議員 コロナ禍におい

てプレミアム付き商品
券事業は、町の経済全
般に大いに寄与すると
考える。令和3年度に
おける「しろいし応援

問 中学校の統合時における通学や
備品整備の考えは

答 新しい学校づくり準備委員会で検討される

議員 現在の中学生の

学力及び体力測定の現
状は。

学校教育課長 学習状

況調査の中学2年では、
英語が県平均を上回っ
ている。

体力・運動能力の中
学2年では、握力・持
久走・50メートル走が県平均
を上回っている。

議員 中学生の自転車
通学の状況は。

団「限定プレミアム付
き商品券の予算化はで
きないか。

総合戦略課長 令和3

年度もコロナ対策地方
創生臨時交付金は予定
されているので、他事
業との優先度を図りな
がら検討したい。

学校教育課長 自転

車通学の割合は96%で
あり、交通安全指導を
実施している。傷害保
険については、保護者
の任意であるため把握
していない。

議員 令和6年度から

の中学校の統合時に
おける通学や備品整備
の考えは。

学校教育課長

①通学支援を行うか
については、「新し

い学校づくり準備委
員会」でこれから検
討される

②通学路が決定すれば

生徒の安全確保のた
めにも道路整備は重
要と考える

③駐輪場は、200台
分の不足が予想され
るので増設する

④机などの備品類は既
存のものを使う。個
人口ッカーはスペー
スを広げたい

議員

通学に電動アシ
スト自転車を使用でき
るように提案する。こ
れから発足する新しい
学校づくり準備委員
会」では、本町の特性
に合った形で検討いた
だきたい。





内野 さよ子 議員

問 重症化予防である特定健診・保健指導の受診率は

答 令和元年度特定健診43・2%、保健指導は62・8%

議員 国民健康保険運営が市町村から都道府県へ移管され、市町村国保が抱えていた課題解決に向けた取り組みが行われている。本町が担っている特定健診の受診率は。

保健福祉課長 平成29年度は41・3%、30年度は42・1%、令和元年度は43・2%。令和2年度はコロナ禍で予約制とした。最終的には昨年度より10%程度低くなるのではないかと
議員 特定保健指導の実施率は。
保健福祉課長 平成29年度は59%、30年度は56・5%、令和元年度は国の目標値60%を超える62・8%であった。今後も重症化につながらないように予防活動

を行っている。

議員 糖尿病重症化等を指標で評価している保険者努力支援制度の評価点は。

住民課長 平成30年に新設された当制度は市町村が担う予防や健康づくり、医療費適正化の取組評価指標に対し交付金がなされ、令和2年度は全評価指標の合計点995点のうち白石町は727点で評価がなされ交付金が反映されている。

議員 県単位である広域化における収納対策、事務の効率化、医療費の適正化に向けた取り組み状況は。

住民課長 収納対策、窓口事務等については引き続き市町でおこなっている。

しかし、データを基に重複服薬等の方にジェネリック医薬品の勧奨通知を発送し適正化に向けた取り組みを行っている。

問 総合計画の中にSDGsを位置づけ実効性を高めるためには

答 職員全員がSDGsの理念を理解することである

議員 第3次総合計画の中にSDGsの考え方を取り入れ、実効性を高めていくためには各部署においてSDGsの意義を深めることであると思うが。

企画財政課長 SDGsが示す17の目標と達成するためのターゲットは既に本町が行っている業務のほとんどがSDGsの示す理念と合致する。

議員 SDGsの取り組み方の把握と今後の作業はどのようにしていくのか。

企画財政課長 総合計画に落とし込んでいくためにはSDGsの目標を整理し、施策とのひも付けを行い、分析をしていく。

議員 SDGsの目標年度は2030年である



●白石町女性団体連絡会

る。持続可能な社会実現のため、目標年次計画を立てていく必要がある。

以前は実施計画書があり、3年ごとのローリング方式がつけられていた。実施計画書については総合計画の中にも策定することが示してある。ぜひ今回は、総合計画と共と実施計

画書を策定してほしい。また、SDGsに取り組むための課題は何であるのか。

企画財政課長 総合計画も、持続可能な開発まちづくり（行財政運営）を指すということとを念頭にしており、SDGsと理念は同じ考え方である。

第3次総合計画についても、基本計画と実施計画の2層構造とし、実施計画も財政状況や社会情勢等を視野に入しながら毎年度見直しを行うローリング方式によりしっかりと策定していききたい。

また、課題としては、理念や考え方を町民に理解していただき共通認識を持つことである。

今後、広報紙やホームページ等さまざまな機会を捉え情報を発信していきたい。



井崎 好信 議員

問 就職奨励金の創設が必要では

答 住んでよかったと実感していただくことが大切である

議員 人口減少のス

ピードを抑制するため、次世代を担う若者の流出を食い止めるための施策は。

総合戦略課長 新規に

結婚生活支援事業で住宅取得や家賃の一部を支援する事業を計画している。

議員 白石町に移住し

総合戦略課長 財政負担や費用対効果を考えると十分な検討が必要である。

町長

新しい支援策を考えてはいくが、白石

町に住んでいる人達が住んで良かったと実感して頂くことが大切である。

議員 企業誘致するた

めの用地確保として一箇所を目標としてあるが具体的な検討をしているのか。企業誘致も同時進行で進めては。

総合戦略課長 公共施

設の統廃合によって跡地を検討している。企業誘致も用地確保前から積極的に進めていく。

議員 雇用拡大のため

の人材育成と支援はどのように考えているのか。

商工観光課長 人材育

成等に係る支援は行っていないが、国の支援で教育訓練給付制度があり、佐賀県では令和元年度と令和2年度の

合計で、3,100件程度活用されている。

議員 都市部から地方

への移住が増加している。本町への移住を促進するために、空き家、空き地バンク登録の掘り起こしや、都市部へのPR、拡大が必要だと思うが。

総合戦略課長 不動産

業者と連携して民間物件やイベントでも紹介している。事業の周知を深めていく。



問 支援の予算不足が生ずることはないのか

答 増減すれば調整を計っていくこともある

議員 全国的に米の民

間倉庫が大幅に増加しており、国でも米の作付けを減作し転作を促すようである。本町での主食用米の作付計画と転作率はどのようになるのか。

農業振興課長 佐賀県

農業再生協議会より示され、収量で336t、面積で67畝の減の作付計画である。転作率は38.7%であり、飼料用米は昨年同等の約30畝である。

議員 令和2年度の白

石町農業再生協議会からの支援である、①麦わらの有効活用 ②大豆不耕起播種 ③大豆額縁明渠



これからの事業は継続して支援されるのか、また予算不足が生ずることはないのか。

農業振興課長 国の経

営安定対策において産地交付金のメニューの中で直接交付される交付金であることから増減すれば単価の調整が行われることもある。



前田 弘次郎 議員

問 第6期障害福祉計画に新たに取り組む施策は

答 相談支援体制の充実・強化等に取り組む

議員 第5期白石町障害福祉計画の基本指針は。

長寿社会課長 国の基本指針に基づき

①施設入所者の地域生活への移行

②精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

③地域生活拠点等の整備
④福祉施設から一般就

労への移行

⑤障害児支援の提供体制の整備

議員 第6期白石町障害福祉計画の策定に向けて

の、新たに取り組む施策や支援の充実に向けた方策は。

長寿社会課長 第5期の

5つの成果目標に新しく「相談支援体制の充実・強

化等」と「障害福祉サービス等の質を向上させ制の構築に取り組む。

問 近年の海苔漁業の現状は

答 冷凍網張り込み直後から色落ちが発生した

議員 近年における有明海的环境は。

農村整備課長 湾奥部の

の海域全体で流速や海底の表層部分、いわゆる潟の部分の土質等が変化し、タイラギの大量死、エイの食害による二枚貝の減少、夏場等に水中の酸素濃度が極めて不足した水域が、海水の下層に長期的に滞在することによる海底の生物の大量死など、漁場機能が著しく低下していると認識している。

議員 諫早湾の開門調査の問題について本町の関わり方は。

農村整備課長 宝の海

るための取組に係る体制の構築に取り組む。

有明海の再生は有明海に関わる者全員で取り組む問題であり、本町としても県、関係市町、漁協と協力しながら取り組んでいく。

議員 有明海沿岸道路福富ーC開通後に、道の駅しろいに来場者が増加するなどの状況が来た時のために、必要な経費を予算計上して対応しては。

町長 これからも道の駅を運営していく上で、「来場者の利便性・快適性を図るため」の施設改築や設備の更新も必要に

なってくると思われる。今後、道の駅を「まちづくり」の拠点として活用していく中で、

問 これからの投票所の在り方は

答 地域の理解を得ながらより良い方法を検討していく

議員 投票所が3箇所変更になったが、その主な理由は。

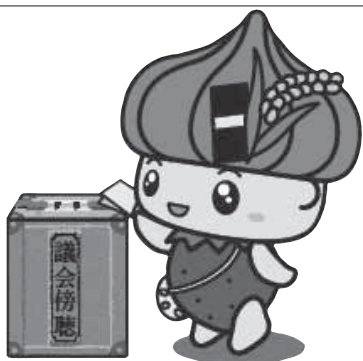
総務課長 変更前は全て保育園であり、コロナ禍において、幼児・乳児が通う保育園に不特定多数の選挙人が訪れることで懸念される園内での感染を避けるために変更した。

なお、公共的施設であることを第一として、投票所の広さや段差への対応、駐車場の広さ、交通の利便性など、投票しやすい環境を総合的に判断した。

改築等必要経費を計上する場合は、議員皆様にもご理解いただきたい。

議員 これからの投票所の在り方は。

総務課長 高齢者や交通弱者への配慮は必須と認識している。今後、地域の理解を得ながらより良い方法を検討していく。



公共交通維持のための財政支援の拡充を求める意見書

地域における公共交通は、住民にとって必要不可欠な生活基盤であり、移動手段を持たない高齢者の買い物や通院、中学生や高校生の通学などに利用される重要な交通機関である。

また、地方は自動車に依存した社会構造になっており、今後、急速な高齢化によって運転免許証の返納者が増加すれば、公共交通の必要性はますます大きくなると考えられる。

一方、人口減少や自家用車の利用などにより、近年、公共交通機関の利用者は大幅に減少し、交通事業者の公共交通運行事業は赤字が続いている。地域内や地域間を結ぶ「公共交通ネットワーク」を維持するためには国や地方自治体の財政支援が欠かせないものとなっている。

このため、自治体は多額の補助金を支出することが大きな負担となっており、国による財政支援の拡充がなければ、公共交通の維持は困難な状況に陥っている。

さらに、今般の新型コロナウイルス感染症拡大によって公共交通機関の利用者は激減し、交通事業者の収益は著しく低下しており、運行のための企業努力も限界に達している。

このような中、地域における公共交通がその機能を十分に発揮し、真に活力ある地域経済社会をつくっていくためにも公共交通に対する財政支援の拡充が求められている。

よって、国においては、地方自治体が行き届く地方公共交通の維持にかかる補助事業について、補助要件を緩和するなどの財政支援措置を大幅に拡充されるよう強く要望する。



令和3年3月17日

提案者の溝上良夫 総務常任委員長

最近の主な議会活動（1月～3月）

	日	曜	
1月	4	月	議会だより編集会議
	8	金	議員例会・説明会
	13	水	学校給食運営委員会
			町功労者表彰式
	15	金	佐賀県町村議長会、局長合同会議、施策研究委員会

	日	曜	
2月	7	日	白石町人権フェスティバル
	8	月	第1回白石町議会臨時会開会(10日まで)
	9	火	佐賀県後期高齢者医療広域連合議会勉強会
	10	水	臨時会(議案審議)、閉会 議員説明会
	12	金	杵藤地区広域圏2月定例議会勉強会
			佐賀県町村議会議長会定例総会
	15	月	佐賀県女性議員ネットワークの会 高齢者福祉計画策定委員会
	18	木	佐賀県後期高齢者医療広域連合2月定例会
	19	金	杵藤地区広域市町村圏組合2月定例議会開会
	22	月	SAGA2024国スポ・全障スポ白石町実行委員会設立発起人会
			議会運営委員会
	26	金	佐賀県西部広域環境組合2月組合定例議会
			文化振興財団評議委員会
			男女共同参画等に関する懇話会

	日	曜	
3月	9	火	梅ノ木用水路の改修要望対応 議員説明会
	10	水	議案審議
	11	木	議案審議
	12	金	議案審議 議会だより編集委員会
	15	月	一般質問
	16	火	一般質問
	17	水	一般質問、閉会
	19	金	SAGA2024国スポ・全障スポ白石町 実行委員会設立 総会設立総会および実行委員会第1回総会
	22	月	祐徳自動車(株)との災害支援協定調印式
			行財政調査委員会
	23	火	障害福祉計画策定委員会 社会福祉協議会理事会
	24	水	福富川に関する要望書対応 地域公共交通会議
	25	木	白石農業塾第3期生及び白石地区 いちごトレーニングファーム 第1期生研修終了式 杵藤地区広域市町村圏組合定例議会閉会
	26	金	白石土地改良区通常総代会 高齢者福祉計画策定委員会
	29	月	3町六角川に関する意見交換会
	30	火	有明沿岸道路建設促進協議会
	31	木	社会福祉協議会評議委員会



要望書を受け取りました

●梅ノ木用水路両岸（土手）の改修要望

提出者 下田野上区区长 松尾 弘隆
松尾 雄次
一ノ瀬勝也

●福富川護岸整備に関する要望

提出者 上区区长 武富 善喜
中区区长 田島 清吾

編集後記



昨年初頭から発生したコロナ感染症。私たちの習慣、慣例にまでも大きな影響を及ぼす勢いです。そんな中、皆様には十分な感染症予防対策をお願いいたします。

年も新たに令和3年となり、白石町議会も1月の選挙に於いて皆様のご支持を戴き新体制でスタートしました。私たち『議会広報委員会』も新たなメンバーで、町民の皆様と議会を結ぶ身近な情報紙の『議会だより』となるようにしっかりと編集してまいります。ご愛読の程、よろしくお願いいたします。

こうすけ



白石町議会だより/第64号

発行/白石町議会 佐賀県杵島郡白石町大字福田 1247-1
TEL 0952-84-7126 FAX 0952-84-6611

編集/議会広報特別委員会

責任者/白石町議会議長 片淵栄二郎

広報委員/委員長 定松弘介 副委員長 友田香将雄

委員/中村秀子 重富邦夫 岸川信義 吉岡正博

議会戦隊 炊飯ジャー

作: Sachiemon

第29話 「傍聴」



傍聴とは

※本会議や臨時会で定められた傍聴席で審議内容を視聴することです。白石町議会では、議場前受付にてカードに住所・氏名を記入してBOXに投函したら、傍聴できます。なお、傍聴人が妨害する行為は禁止され、退場を命ずることがあります。